

お知らせ版

発行／加茂市役所
〒959-1392 新潟県加茂市幸町2丁目3番5号
TEL 0256-52-0080
FAX 0256-53-2729
ホームページ
<https://www.city.kamo.niigata.jp>
E-mail
kamo@city.kamo.niigata.jp
編集／総務課
印刷／㈱小野塚印刷所

加茂市過疎地域持続的発展計画(素案)について ご意見をお聞かせください

令和4年度から加茂市は過疎地域に該当することになりました。

これは「過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法」に基づき、人口減少率と財政力指数から判断されるものです。

過疎地域の持続的発展を目指して地域活性化等に取り組むため「加茂市過疎地域持続的発展計画(素案)」

を取りまとめましたので、皆様のご意見をお聞かせください。

受付期間 9月1日(木)～15日(木)

意見を提出できる人

①市内に居住、通勤、通学している人

②市内に事務所または事業所を所有する個人・法人・団体

素案の閲覧場所 市役所総務課(3階)、図書館、公民館または市ホームページ

※意見に記載する所定の用紙も入手できます。

提出方法 所定の用紙に意見・住所・氏名等を記載し

持参、郵送、メールで提出してください。

提出先 総務課(〒959-1392 加茂市幸町2-3-5、☒ kikaku@city.kamo.niigata.jp)または図書館などの閲覧場所

※提出された意見の概要と市の考え方を後日公表します(提出者の住所、氏名は除く)。

加茂山公園ローラースライダー 3日午前10時から使用開始



改築工事のため使用を中止していた加茂山公園大型ローラースライダーを9

月3日(土)午前10時から使用開始します。新しくなったローラースライダーで楽しく遊んでください。

ローラースライダーは全長144m、高低差32mのステンレス製で従来よりローラーが小さく滑らかになっています。

転落防止のため直径140cmのトンネル型の柵が設置され、子どもが手を広げても柵に届かない大きさになっています。

また、滑走面は以前に比べ広くなり、大人から子どもまで利用可能なサイズになっています。

なお、安全上、対象年齢を6歳以上としています。6歳未満の幼児が利用の際は、必ず大人が付き添ってください。

問い合わせ 建設課維持係(☎内線211)

☒ 休日当番医 9:00～17:00

月日	当番医	☎
9/4(日)	徳友医院	53-0167
11(日)	須田医院	41-5025
18(日)	星野内科医院	41-4141
19(月・祝)	小池内科消化器科クリニック	53-3355
23(金・祝)	吉田内科医院	57-7511
25(日)	わたなべ医院	53-3850

敬老の日になみ、加茂鍼灸マッサージ師会では鍼・マッサージの治療を無料で行います。

日時 9月11日(日) 午前10時～午後3時

※正午から午後1時は除く

会場 上条コミュニティセンター

対象 おおむね60歳以上

問い合わせ 社会福祉協議会(☎52-6667)

敬老奉仕治療
鍼・マッサージ



信濃川水系河川整備計画(変更原案)に対する
関係住民からいただいたご意見と回答について

同整備計画をホームページで掲載しています。また、同じ資料は市役所2階建設課にもあり、10月31日(月)まで閲覧できます。 問い合わせ 国土交通省信濃川下流河川事務所調査設計課(☎025-266-7319)



ホームページ

ほんとうは怖い糖尿病！ 足から忍び寄る危険がいっぱい



今回で3回目となる講習会で
す。糖尿病対策は食事、運動、お
薬の3つですが、日常生活では立
つ、歩くという移動(運動)が基
本にあります。

生涯自分の足で歩いていくため
の大切な足について講習会です。

日時 9月24日(土) 午後2

時 3時30分(受付1時30分)

会場 中央コミュニティセン

ター多目的大ホール

参加費 無料 募集 先着30人

講師 阿部薫さん(新潟医療福
祉大学教授、NHK「あさイチ」

「すイエんサー」等出演)、大塚

大雅さん(薬剤師会)、北澤友子

さん(新潟医療福祉大学非常勤講

師、理学療法士)、蓮野敢さん

(同大学大学院博士課程、義肢装

具士)、東海林藍さん(同大学大

学院博士課程)

内容 ▼「なぜ糖尿病が怖いのか？」を分かりやすく説明

▼知っておきたい薬の基礎知識

▼希望者の足や足周り(靴など)

を見ながらのお話し
その他 当日、お薬手帳を持って
きてください。

申し込み 9月2日(金)～15日

(木)に健康福祉課健康づくり係

(☎内線164)へ。

予約制胃がん検診

25日産業センターで

意向調査で申し込みなかった
人や、今年度、都合により受診
できなかった人が対象です。

9月12日(月)、13日(火)

に健康福祉課健康づくり係(☎

内線162)に電話で予約をしてくだ

さい。

対象者 40歳以上(昭和58年3

月31日以前生まれ)

検診料 千円(70歳以上無料)

実施日 9月25日(日) 午前7

時30分～9時30分

会場 産業センター

内容 問診、胃部エックス線

清掃センター修繕工事

10月1日～17日

清掃センター(田上町原ヶ崎新

田)は10月1日(土)から17日(月)

まで定期修繕工事を行います。2

炉ある焼却炉のうち1炉を停止

し、焼却能力が半分になるため、

燃えるごみの持ち込みを制限する

場合があります。

(バリウム)検査

※心臓ペースメーカーを装着し
ている人、過去にバリウムアレ
ルギー症状を起こした人等は受
診できません

コンポスター

モニター再募集



コンポスター

(生ごみ分解処

理容器)は落ち

葉や生ごみのな

どの有機物を微

生物の力で分解発酵させ、堆肥

(コンポスト)を作る容器です。

ごみステーションでの収集は通

常どおり行うので家庭ごみはごみ

ステーションに出してください。

なお、センターでは不燃ごみ・粗

大ごみは通常どおり受け入れます。

ご理解・協力をお願いします。

問い合わせ 環境課生活環境係

(☎内線251)、清掃センター(☎57

12415)※工事期間中に多量

の燃えるごみを持ち込む人は事前

に問い合わせください。

6月にモニター(1か月間を記

録、半年後にアンケートと併せて

提出)を募集し好評だったため、

再募集します。

モニターにはコンポスターを1

世帯2個まで差し上げています。

コンポスターで生ごみ減量化

や、ガーデニングの肥料づくりな

どエコな生活を楽しみませんか。

コンポスター 307mm×307mm×402mm、

容量 15リットル、材質 プラスチック、

積載荷重 18kg

その他 市販の発酵促進剤は自己

負担。

申し込み 環境課生

活環境係(☎内線

252)



ホームページ

(3)

第54回市展 作品を募集



第53回市展賞 日本画

第54回市展出品作品を募集します。ふるってご応募ください。

出品規定

① 高校生以上の市民、または市外の人で加茂市内に通勤・通学している人や市内美術グループに加入している人。

② 出品点数は1部門1人2点以内（未発表の創作作品に限る）。吊り作品には金具を付ける。

作品規定

▼日本画 額装で10～50号以内

▼洋画 額装で10～50号以内

▼彫刻 塑像、木彫ほか

▼工芸 漆芸、金工、木工ほか

▼書道 枠張り表装（縦額）は幅76cm×縦182cm以内、横額は幅182cm×縦76cm以内

▼写真 パネル表装（①60cm×60cmまたは②73cm×103cm（組写真に限る）、写真サイズは自由

出品審査料 1点一般 800円、高校生 無料

県央地区

動物フェスティバル 内容 長寿動物飼育者等の表彰、スポーツドック模範演技、動物健康相談など

表彰 入選作品のうち各部門の優秀作に市展賞、新潟日報美術振興賞、奨励賞、高校生の賞外作品で優秀作に振興賞。

表彰式は11月3日（木・祝）午前9時から市民体育館で開催。

搬入 10月21日（金）正午～午後7時、22日（土）午前9時～午後1時に市民体育館へ。

搬出 11月7日（月）午後4時～7時

申し込み 9月20日（火）～10月5日（水）までに市展出品申込書に出品料を添えて社会教育課または公民館へ。

要項・申込書は各コミセンにもあります。

問い合わせ 社会教育課（☎内線461）

スマホ講習会 第1弾 不慣れな人、初心者対象



スマホ初心者や操作に不慣れな人向けの講習会です（受講料無料）。

きめ細やかに教えるため、各講座（1講座60分間）の定員は先着4人です。

下表からお好きな日時・会場・講座を選んで申し込みください（講座の進み具合で他のアプリを学ぶ場合あり）。

スマホ講習会 第1弾 日程

日程等 時 間	① 9月15日（木） 図書館 視聴覚室	② 9月20日（火） 市役所 301会議室
9:30～10:30	LINE	インターネット
11:00～12:00	地図アプリ	LINE
13:30～14:30	アプリのインストール	マイナンバーカードの申請方法
日程等 時 間	③ 9月22日（木） 市役所 402会議室	④ 9月26日（月） 文化会館 小サークル室
9:30～10:30	アプリのインストール	LINE
11:00～12:00	カメラ	マイナンバーカードの申請方法
13:30～14:30	LINE	地図アプリ
日程等 時 間	⑤ 9月28日（水） 文化会館 小サークル室	⑥ 9月30日（金） 文化会館 小サークル室
9:30～10:30	インターネット	カメラ
11:00～12:00	LINE	マイナポイントの予約申請方法
13:30～14:30	アプリのインストール	LINE

なお、今年度は11月以降に第2弾を開催予定です。

講座名 ▼LINE（ライン）▼地図アプリ▼アプリのインストール▼インターネット▼カメラ▼マイ

申し込み 9月20日（火）～10月5日（水）までに市展出品申込書に出品料を添えて社会教育課または公民館へ。

要項・申込書は各コミセンにもあります。

問い合わせ 社会教育課（☎内線461）

ナンバーカードの申請方法▼マイナポイントの予約申請方法
用意するものなど
・当日はお使いのスマホを持って来てください。

「マイナンバーの申請方法」を申し込んだ人は、当日、個人番号カード交付申請書を用意してください。

申し込み 9月14日（水）までに希望する日時、会場名、講座名を総務課情報政策係



ホームページ

（☎内線323、☐kamo@city.kamo.niigata.jp）へ申し込んでください。

会場 かんきょう庵（三条市福島新田、三条市清掃センター隣）
お問い合わせ 同フェスティバル実行委員会事務局（☎3612366）

インボイス制度 日時 【免税事業者向け】 9月20日（火）午後1時30分～3時30分、【課税事業者向け】 9月28日（水）午後1時30分～3時30分
 対応セミナー 会場 商工会議所会議室 定員 各20人程度 申し込み 開催日の2日前までに商工会議所（☎52-1740）へ。

加茂市職員募集 土木技術職 令和5年4月採用



第1次試験 基礎能力試験、事務
適性試験、作文試験

試験日 10月16日（日）

会場 市役所
第2次試験 第1次試験合格者に
対し面接試験。

受付期間 9月26日（月）まで

※受付は土・日、祝日を除く午前
8時30分～午後5時15分

提出先・問い合わせ 総務課人事
係（☎内線333）

※受験申込書（履歴
書）は市ホームページ

からダウンロード
できますし、市役所

総務課人事係にもあります。

なお、新型コロナウイルスの影響で、試
験日時等を変更する場合があります。
随時、ホームページを確認し
てください。



ホームページ

試験職種	採用予定 人数	受験資格
土木技術職 【高校卒業程度】	若干名	平成13年4月2日から平成17年4月1日までに 生まれた人。

※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者は選考の際考慮します。

インボイス制度説明会

事業者向け説明会と免税事業者
向け説明会を9月20日（火）午後、
10月7日（金）午前、20日（木）
午後13時～15時三条3階（三条市
南四日町1）で開催します。
各回事前登録制です（開催日の

1週間前までに要申し込み）。
時間など詳細は問い合わせくだ
さい。

▼事業者向け説明会

対象 個人・法人事業者

申し込み 三条税務署法人第一部
門（☎32-7855）

▼免税事業者向け説明会

対象 個人の免税事業者

申し込み 同（☎32-6213）

長瀬神社秋季祭礼 交通規制ご協力を

9月14日（水）、15日（木）は

祭礼露店出店のため、五番町と新
町の大通りは正午から午後10時ま
で交通規制がかかります。皆様の
ご協力をお願いします。

※奉納花火打上げはありません。

感染防止対策

露店でテイクアウトした食べ物
は家で食べるようにしましょう。

感染を拡大させないため、基本
的な感染防止策（必要な場面での
マスクの着用、手洗い、三密の回
避など）にご協力ください。

▼接触確認アプリ（C OCA）のインス トールをお願いしま す。



ホームページ

問い合わせ 商工観光課観光係

（☎内線131）

金継ぎ体験してみませんか

日本伝統の技術、金継ぎをして
割れた皿等を修復する体験です。

日時 9月14日（水）、28日

（水）の午後7時～9時

※2回1セット（両日参加できる
人に限る）

会場 公民館創作室

講師 中村謙二さん（加茂文化
協会前会長）

募集 5人（高校生以上）

料金 2千円

持ち物 割れた皿や茶わん（20cm
以内のもの）を1～2点

申し込み 9月7日（水）までに

渋谷さん（※平日の午前9時～午
後5時、☎090-1502-9992）へ。

県央地域くらしと

こころの総合相談会

こころや身体の健康、法律問
題、仕事、生活困窮、子育て、教
育、介護、福祉、年金などに関す
る相談が可能な総合相談会です。

日時 9月27日（火）午後2時

30分～6時30分

会場 市役所3階会議室

申し込み 9月16日（金）までに
三条地域振興局地域保健課（☎36
12363）へ。

（一社）日本産業カウンセラー協会が世界自殺予防デー（9月10日）にあわせて開設します。

働く人の電話相談

日時 9月9日（金）～11日（日）の午前10時～午後10時 相談電話 ☎0120-583-358

文化会館ガイド

☎53-0842

紅白カラオケ発表会 参加者募集



紅チーム、白チームに分かれて歌うカラオケ発表会の参加者を募集します。

日時 10月16日(日)午後1時開演
会場 文化会館小ホール
募集 先着50人 参加費 2,000円
申し込み 9月30日(金)までに文化会館へ

加茂アットホームコンサート

日時 11月13日(日)
午後2時開演
会場 文化会館小ホール
出演 笛人 本宮宏美
入場料(全席自由席) 1,500円
※当日券同額。



チケットは9月11日(日)午前9時から文化会館で販売。

加茂紙漉き体験



紙漉き体験や加茂紙を使った簡単なものづくりなどを行います。準備が必要なため体験希望日5日前までに申し込んでください。

開催日 9月12日(月)～10月21日(金)の平日、9月17日(土)、18日(日)、10月15日(土)、16日(日)

時間 午前10時から、午後1時30分から

会場 加茂紙漉場(上町1) 内容 B5サイズの紙漉き体験

(紙漉き・乾燥まで)、加茂紙あそび(加茂紙を使って簡単なものづくり)、加茂紙の話

所要時間 概ね2時間

料金 千500円

※現地で当日お支払いください。

申込人数 各回先着5人(中学生以上)

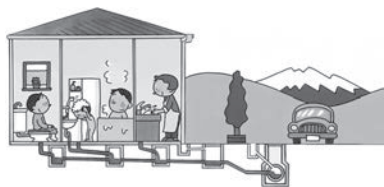
申し込み 加茂紙漉場(☎52-4

184 (FAX兼用)、✉kanoga mi-sukiba@lilac.plala.or.jp)

※作業で不在の場合があります。

当日は、新型感染症対策のためマスク着用と各自で朝の検温を行い、体調の優れない場合は参加を控えてください。

下水道使用料 適正な徴収に向けてのお願い



水洗化(排水設備)工事を行うには事前に市への確認申請が必要です。

しかし、市内一部の下水道未接続家屋に接続のお願いを兼ねて現地調査を実施した結果、特定の工事店が申請をせずに、すでに工事を済ませて下水道に接続をしていた事例が複数発見されました。

確認のない工事は条例違反であり、罰則や工事のやり直し、下水道使用料を遡って請求することもあります。

また、申請をしたが、何らかの理由で請求されていないことも考えられますので、すでに下水道を使用しながら下水道使用料の請求がない場合は、上下水道課業務係(☎内線232)まで早急にご連絡ください。

なお、今後も継続して現地調査を行い、請求漏れの発見に努めます。

下水道使用料の適正な徴収を行っていくため、職員が訪問した際はご協力をお願いします。

■「水道料金・下水道使用料等のお知らせ」で確認を

下水道に接続していながら、水道メーターの検針時に配付する「水道料金・下水道使用料等のお知らせ(右図)」に下水道使用料の金額等の記載がないとシステムに登録がなく請求漏れになっています。

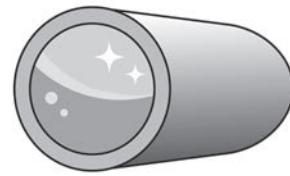
水道料金・下水道使用料等のお知らせ			
令和3年12月請求分 (ご使用期間 3年10月5日～3年12月5日)			
お客様番号		口座番号	メーター番号
140-123456		20	L-12345
m³/m			
加茂市幸町2丁目3-5			
上下 水太郎			
水道	今 期 の 指 針	550	m³
	前 回 の 指 針(-)	604	m³
	推 定 使 用 量 累 計(+)		m³
	旧メーターの使用量(+)		m³
	今 期 の 使 用 量	54	m³
	（前年同月使用量）	50	m³
	水道料金（税込）(A)	7,651	円
下水道	水道分使用量	*	m³
	その他使用量(+)	*	m³
	今 期 の 使 用 量	*	m³
	下水道使用料（税込）(B)	*	円
ご請求予定額(税込) (A)+(B)			7,651 円
(このお知らせでは料金の請求書ではありません)			おまかせん)

下水道に接続している人は、この欄に金額等の記載があるか確認してください。

「*」(アスタリスク) 表記の人は請求漏れです。
(便所が浄化槽や汲み取りは対象外)

令和4年度 下水道推進標語（日本下水道協会）
**げすいどう めぐりめぐって
またあおう！**

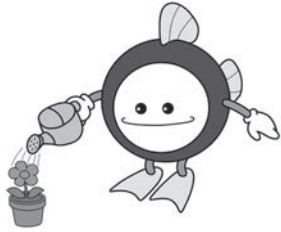
9月10日は下水道の日



私たちは、
家庭や学校、
職場で毎日常
くさんの水を
使います。

お風呂やトイレの水など汚れた
水は、道路の下に埋められた下水
道管を通って浄化センターに集め
られ、きれいな水にして川や海に
返されます。

下水道は汚水を処理して快適で
衛生的な生活が営めるようにする
とともに、汚水を浄化して川や海
などに戻すことで、水質を保全し
水環境をよみ
がえらせるな
ど、良質な水
環境を維持す
るための必要
不可欠な施設
です。



受益者負担金

下水道を整備するには膨大な費
用がかかりますが、下水道は整備
することによって利用できる区域
が限られているため、工事費のす
べてを市税でまかなうことは公平
を欠くことになります。

そこで、下水道が整備される区
域の土地所有者の方々から、工事
費の一部を負担していただくのが
受益者負担金の制度です。

受益者負担金は、下水道事業の
大切な財源です。

■負担金を納める人（受益者）

▼受益者はAさんの場合

- ① Aさんが所有している土地
- ② Aさんの土地にAさんが家を建
てAさんが住んでいる場合

③ Aさんの土地にAさんが家を建
て、Bさんに貸している場合

▼受益者はBさんの場合

- ① Aさんの土地にBさんが家を建
て、Bさんが住んでいる場合
- ② Aさんの土地にBさんが家を建
て、Cさんに貸している場合

■負担金の額

負担金は土地の面積に応じて負
担していただくもので、その額は
1㎡当たり540円です。

負担金は、5年間に分割し、さ
らに1年分を4期に分けて支払っ
ていただきます。

公共ますが設置された翌々年か
ら賦課されます。

■負担金の猶予

負担金は、下水道が整備された
区域内のすべての土地が対象にな
ります。

ただし、その土地の状況により
負担金の徴収猶予や減免措置があ
ります。その主なものは次のとお
りです。

猶予の対象と期間

- ・農地または山林などは、宅地と
して使用可能となるまで猶予され
ます。

- ・災害等で損害を受けた受益者
は、3年以内で市長が認める期間

猶予されます。

問い合わせ 上下水道課庶務係

（☎内線31）

下水道使用料



公共下水道が使用できるように
なりますと、流した汚水の量に応
じて使用者の方から、下水道使用
料をいただくこととなります。
お支払いいただいた使用料は、
浄化センターの運転、汚水管の清
掃や補修などの下水道施設の維持
管理費の一部に充てられます。

下水道使用料料金表（税抜き） 1 か月につき

区 分	基本料金		従量料金	
	汚水量／使用料		汚水量／使用料	
一般用	10㎡まで	1,320円	11～25㎡	155円
			26～50㎡	165円
			51～500㎡	175円
			501㎡～	185円
浴場用	100㎡まで	9,350円	101㎡～	92円

下水道使用料の認定

汚水の排除量は専用のメーターがないため、次のように汚水量を認定します。

①水道水のみを使用している場合
水道の使用水量がそのまま汚水量となります。

②地下水などを使用している場合
計測装置があるときは、その計測水量が汚水量となります。

計測装置がないときには、1月当たり6㎡に人数を掛けた量を認定します。

③水道水と地下水などを併用している場合
計測装置があるときは、水道の使用水量＋計測水量となります。

計測装置がないときには、水道の使用水量と、1月当たり3㎡に人数を掛けた量の合計量を認定します。

便利な口座振替で



水道料金、下水道使用料、下水道事業受益者負担金の納入には、

納め忘れないように「口座振替」をお勧めします。

加茂市内に店舗がある金融機関と市外にあるその支店からも振替できるようになっています。

取扱金融機関の第四北越銀行、加茂信用金庫、大光銀行、三条信用金庫、協栄信用組合、新潟県労働金庫、にいがた南蒲農協、うちよ銀行の窓口へ預金通帳、届け出印を持参して手続きをしてください。市役所上下水道課窓口でもお手続きできます。

庭の池や 畑の水まきの 減免申請



大量に庭や畑、ボイラー等に水道水を使用する場合（下水道に流入しない場合）は個人の負担でそれらを計測するメーターを設置し、計測水量を減らした量を認定します。なお、設置したメーターは計量法により検定有効期間の満了前（8年ごと）に個人の負担で交換が必要です。

排水設備工事は指定工事店へ



排水設備の工事は技術的に正しく施工されなければなりません。市で指定した「排水設備指定工事店」で工事をしてください。排水設備工事の確認申請書の提出から工事完了届まで工事に伴う諸手続きは指定工事店が皆さんに代わって手続きします。
※工事が終わったら完了検査を行い「排水設備等検査済証」が発行されます。

また、下水道に接続しているご家庭で、建物を取り壊す際には、排水設備の廃止届が必要です。雨水などが下水道に流入しないように公共ますの上流でキャップ止めの工事をしなければなりません。

これらの工事は排水設備指定工事店に工事依頼をしてください。工事店一覧はホームページまたは上下水道課へお問い合わせください。



ホームページ

飲食業、理髪店の皆さん 遮断装置の点検を

メーター費用、工事費用および将来のメーター交換費用がかかりますので、下水道に流入しない水量の見込みとを比較し、控除メーター設置工事の判断をされることをお勧めします。

下水道をご利用の飲食店、美容院、理髪店や食材を製造する事業所等では、下水道施設保護のためグリストラップ等の遮断装置の取り付けをお願いします。

また、その遮断装置が正常に機能しているか、定期的に点検をお願いします。

下水道に油を流すと油は固まって下水道管を詰まらせてしまいます。すし、悪臭の原因にもなります。

油200ml（コップ1杯）を川や海に安全に返すためには約60トン（浴槽200杯分）の水が必要です。油は上手に使って捨てる量を減らしましょう。

捨てるときは、古新聞にしみこませるなどゴミとして出しましょう。

問い合わせ 上下水道課業務係
（☎内線232）



暮らしのカレンダー

9月

8 (木) 友引	・読もう、語ろうイギリス文学 市立図書館 10:00から ・けんこう栄養相談会（前日までに健康福祉課 ☎内線165へ要予約） ゆきつばき荘 13:30～16:30 ・休館（BBC）	17 (土) 大安 ・ワクワクドキドキお話のへや 市立図書館 10:00から ・花立遺跡現地説明会 花立遺跡発掘調査現場（下条福島） 10:00～11:30、13:30～15:00 ※詳しくは事前に民俗資料館（☎52-0089）へ 問い合わせてください。 ・休館（民俗資料館）
9 (金) 先負	・農地相談 農業委員会事務局 9:00～12:00 ・シルバー人材センター入会説明会 ゆきつばき荘 9:30～11:30 ・定期露店市場	18 (日) 赤口 ☎休日当番医 星野内科医院 ☎41-4141 9:00～17:00 ・休館（民俗資料館）
10 (土) 仏滅	・司法書士無料法律相談（司法書士会三条支部 田辺俊樹さん前日までに☎47-1882へ要予約） 市役所相談室1 9:00～12:00 ・子ども読書会 市立図書館 14:00から	🎊敬老の日 ☎休日当番医 小池内科消化器科クリニック ☎53-3355 9:00～17:00 ・定期露店市場 ・休館（市立図書館、民俗資料館）
11 (日) 大安	☎休日当番医 須田医院 ☎41-5025 9:00～17:00 ・総体 ソフトテニス 庭球場 8:30から	20 (火) 友引 ・スマホ講習会 市役所301会議室 9:30～14:30 ・補聴器相談 市役所相談室4 11:00～12:00 ・古文書講座 公民館 17:30～19:00 ・休館（市立図書館、文化会館、温水プール、 各コミセン）
12 (月) 赤口	・休館（市立図書館、民俗資料館、各コミセン）	21 (水) 先負 ・心配ごと相談 市役所相談室4 9:00～15:00 ・法律相談（社会福祉協議会☎52-6667へ予約） 市役所相談室3 13:00～16:00 ・こころと身体の健康相談 市役所健康福祉課 13:00～16:00 ・休館（BBC）
13 (火) 先勝	・古文書講座 公民館 17:30～19:00 ・休館（文化会館、温水プール）	22 (木) 友引 ・なんでも電話（☎52-6667） 9:30～11:30 ・スマホ講習会 市立図書館 9:30～14:30 ・休館（BBC）
14 (水) 友引	・行政相談 市役所相談室1 9:00～11:30 ・心配ごと相談 市役所相談室4 9:00～15:00 ・定期露店市場 ・休館（美人の湯、BBC）	
15 (木) 先負	・なんでも健康相談 下条コミセン 9:30～11:30 ・古典文学の集い・万葉集 市立図書館 10:00から	
16 (金) 仏滅		

保健・衛生事業の日程は、健康カレンダーをご覧ください。

NEW 宝くじ すぐ買える 当たりがわかる クイックワン

Quick One クイックワン

宝くじ 公式サイトで発売中!

宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業等に役立てられています。
公益財団法人新潟県市町村振興協会

秋の農作業 事故にご注意を



コンバインや乾燥機の使用時、田畑の移動途中など、事故が多い時期になります。機械の積み降ろしや、ほ場への出入りの際は、路肩からの転落事故に特に注意しましょう。また、次の点に注意し農作業事故を未然に防ぎましょう。

- ① こまめな休憩と水分補給で熱中症予防。
- ② 声をかけあって安全確認。
- ③ 焦らず、ゆとりのある作業。
- ④ 機械の点検・清掃時はエンジンを停止。
- ⑤ 労災保険・共済等に参加。
- ⑥ 運転時はシートベルトとヘルメットを着用。
- ⑦ 公道は法定遵守で走行。

■稲わら等の有効利用

稲わらやもみ殻は水稲栽培にとって貴重な有機質資源で「土づくり」に有効です。稲わらやもみ殻を焼却すると周辺住民に迷惑がかり、苦情も寄せられます。焼かずに土づくりや堆肥づくりに活用しましょう。

問い合わせ 農林課振興係（☎内線413）